

令和3年度 椋山女学園大学振興会会報

令和3年度「社会見学会」は、新型コロナウイルス感染症
拡大防止のため、中止いたします。

「父母の集い」は、別添のご案内をご確認ください。

CONTENTS

- 1 会長挨拶・学長挨拶
- 2 令和2年度事業報告
- 3 令和2年度決算及び会計監査報告
- 4 令和3年度役員・会計監査・評議員・顧問
- 5 令和3年度事業計画
- 6 令和3年度収支予算
- 7 会則

1 会長挨拶・学長挨拶

椋山女学園大学振興会

会 長 深 谷 尚 義

大学振興会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は椋山女学園大学振興会にお力添えを賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度の役員会・評議員会は中止となりましたが、書面会議での決議にて私が会長の大役を仰せつかりました。何分にも不行届きではございますが、大学及び大学振興会の発展のため尽力してまいりたいと考えておりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進む中、早いコロナ感染収束を願うばかりですが、ご父母の皆様が一番の気掛かりは、何と言ってもご息女の大学での活動（授業、キャンパスライフ、就職活動など）の正常化かと思ひます。

本来の授業がなかなか取り戻せない中、大学側も学生の皆さんも今できる事をしながら新しいより良い形を作っていかなければなりません。また学生生活で友達を作ることができていない現実にはとても懸念を抱いております。そして就職活動にも影響が出ていることは容易に想像できます。しかし危機は構造を変えるきっかけに成り得るという意識で前進して頂きたいと思ひます。

大学振興会としては大学の発展はもちろん、先ずは学生の皆さんの学生生活をできる限り支援しなければならないと考えております。今後とも大学振興会の活動にご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

椋山女学園大学

学 長 後 藤 宗 理

大学振興会会員の皆様におかれましては、日頃より椋山女学園大学にお力添えをいただき心よりお礼申し上げます。

昨年からの新型コロナウイルス感染症拡大の状況は現在も変わっておりません。しかしながら、3月の卒業式、4月の入学式は参加者を制限し2部制にして実施いたしました。今年は学部新生1,364名を迎え、全体の在学者数は5,765名となっています。

学生の感染者数は、新年度に入り累計で30名弱となっています。前期は、当初対面授業を基本としてスタートしましたが、愛知県下に緊急事態宣言発令中の5月17日から6月20日までは原則遠隔授業に切り替えました。大学振興会のご援助をいただきながら環境整備に努めてまいりましたので、昨年よりはスムーズに学生生活が展開できているかと思ひますが、キャンパスに学生がいることが大学本来の姿であることを考えると、早く元の形に戻ってほしいと思ひます。

また、ご父母の皆様の交流を深める機会である「社会見学会」は中止とさせていただきますが、「父母の集い」についてはオンラインと対面を併用する形で実施する計画で準備を進めています。

この社会環境の変化が新しい大学の在り方を考えるきっかけとなるように、教職員一同力を合わせてまいりますので、今後ともご理解賜りますようお願い申し上げます。

2 令和2年度事業報告

1. 補助関係

① 課外活動補助

クラブ・同好会（合計52団体）に対して総額2,460,346円の課外活動補助を行った。

② 課外活動学生傷害補助

補助を行っていない。

③ 大学祭等行事費補助

令和2年12月12日（土）・13日（日）にオンラインで開催された梶大祭（テーマ『告白』）に対して総額2,035,168円の補助を行った。

④ 海外留学補助

派遣留学、認定留学、中期留学については、令和2年度は実施せず。

⑤ 就職活動補助

学生の就職活動補助として、キャリアガイドブック、マナー講座等、総額3,599,927円の補助を行った。

⑥ 学部補助

各学部で実施する学生生活振興事業に対し、総額1,176,220円の補助を行った。

（内訳） 生活科学部	=217,929円
国際コミュニケーション学部	=187,600円
人間関係学部	=195,532円
文化情報学部	=191,400円
現代マネジメント学部	=159,874円
教育学部	=144,685円
看護学部	=79,200円

⑦ 事業補助

徳川美術館メンバーシップ、名古屋市博物館申込、ベストティーチャー賞等に対して総額716,360円の補助を行った。

※ R2 ベストティーチャー：文化情報学部 阿部 純一郎准教授
教育学部 白井 朗教授

⑧ 慶弔費

以下のとおり、総額90,000円補助を行った。

香典：9件

2. 事業関係

① 図書、備品等充実

学生生活のより一層の充実に寄与すべく、図書館においては、図書（振興会文庫）を購入した。また、食堂等に飛沫感染対策スクリーン等を設置した（総額2,859,895円）。

② 卒業記念品の贈呈

卒業生に卒業証書ファイルを記念品として贈呈した（総額943,800円）。

③ 「社会見学会」の実施

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

④ 「父母の集い」の開催

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

大学振興会のホームページに保護者向けメッセージ動画を公開。

※その他、「新型コロナウイルス対策学生補助費」として、食堂及び図書館に飛沫防止用パーテーション、図書館にAIサーマルカメラ端末を購入した。

3. 会議関係

1) 第1回役員会・評議員会

日 時 令和2年7月書面会議を開催

場 所 ー

送付者数 新・旧役員・評議員総数82名

①令和元年度会計監査 ※6月9日(火)学内にて開催

②令和2年度役員選考委員会 ※書面会議

③旧役員・評議員会 ※書面会議

議 事 ○令和元年度事業報告について

○令和元年度決算及び会計監査報告について

○令和2年度新評議員選出について

(以上、いずれも承認)

④新役員会・評議員会 ※書面会議

議 事 ○新評議員紹介について

○令和2年度役員・会計監査について

○令和2年度事業計画(案)について

○令和2年度予算(案)について

○その他

・令和2年度「父母の集い」及び「社会見学会」中止について (以上、いずれも承認)

⑤懇親会 開催せず。

2) 第2回役員会・評議員会

中止。令和3年度役員選考委員の選出については、書面会議にて承認。

3

令和2年度決算及び会計監査報告

令和2年度決算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
振興会予算について下記の通り決算しました。

令和3年3月31日

振興会会長 北原大志 ㊟

会計監査報告

会計諸帳簿、証憑書類監査の結果
この決算は、正当なものと認めます。

令和3年6月5日

会計監査 豊田久美子 ㊟

高橋史絵 ㊟

浅井明奈 ㊟

佐野真吾 ㊟

令和2年度 椋山女学園大学振興会決算書

収入の部

単位、円

区 分	予算額	決算額	差 引	備 考
1. 入会金	2,860,000	2,858,000	2,000	
生活科学部	526,000	526,000	0	2,000円×263名
国際コミュニケーション学部	436,000	436,000	0	2,000円×218名
人間関係学部	458,000	456,000	2,000	2,000円×228名
文化情報学部	486,000	486,000	0	2,000円×243名
現代マネジメント学部	402,000	402,000	0	2,000円×201名
教育学部	350,000	350,000	0	2,000円×175名
看護学部	202,000	202,000	0	2,000円×101名
2. 会費	23,864,000	23,920,000	-56,000	
生活科学部	4,324,000	4,328,000	-4,000	4,000円×1082名
国際コミュニケーション学部	3,676,000	3,712,000	-36,000	4,000円×928名
人間関係学部	3,856,000	3,852,000	4,000	4,000円×963名
文化情報学部	4,144,000	4,144,000	0	4,000円×1036名
現代マネジメント学部	3,304,000	3,312,000	-8,000	4,000円×828名
教育学部	2,884,000	2,892,000	-8,000	4,000円×723名
看護学部	1,676,000	1,680,000	-4,000	4,000円×420名
3. その他の取入	0	26,180	-26,180	名古屋市博物館会費 R1年度分一部返金26,000円、普通預金利息178円、社会見学会用口座利息2円
4. 前年度繰越金	5,927,253	5,927,253	0	
合 計	32,651,253	32,731,433	-80,180	

支出の部

単位、円

区 分	予算額	決算額	差 引	備 考
1. 補助費	20,212,100	10,078,021	10,134,079	
(1) 課外活動補助	6,700,000	2,460,346	4,239,654	クラブ、同好会への補助
(2) 課外活動学生傷害補助	50,000	0	50,000	
(3) 大学祭等行事費補助	2,107,700	2,035,168	72,532	オンライン大学祭に関する補助
(4)-1 海外留学補助(今年度分)	3,500,000	0	3,500,000	※ R2年度は実施せず
(4)-2 海外留学補助(翌年度分)	2,000,000	0	2,000,000	※ R2年度中に募集する派遣交換留学生の翌年度分の補助額
(5) 就職活動補助	3,600,000	3,599,927	73	キャリアガイドブック、マナー講座等講師謝礼、オンライン学内企業説明会関連費用等
(6) 学部補助	1,204,400	1,176,220	28,180	
生活科学部	217,400	217,929	-529	消耗品、貸植木代
国際コミュニケーション学部	187,600	187,600	0	飛沫感染防止スクリーン
人間関係学部	195,800	195,532	268	コインリターン式ロッカー等
文化情報学部	208,200	191,400	16,800	空気清浄ファン等
現代マネジメント学部	166,000	159,874	6,126	パソコン、スキャナー
教育学部	145,200	144,685	515	足踏み式消毒スタンド等
看護学部	84,200	79,200	5,000	レンタルグリーン大鉢
(7) 事業補助	750,000	716,360	33,640	徳川美術館メンバーシップ、名古屋市博物館大学パートナーシップ加盟料、ベストティーチャー賞(賞金、賞品)お香典9件
(8) 慶弔費	300,000	90,000	210,000	
2. 事業費	3,894,800	4,013,135	-118,335	
(1) 図書、備品等充実	2,900,000	2,859,895	40,105	振興会文庫、食堂等飛沫感染対策スクリーン等
(2) 卒業記念品贈呈	994,800	943,800	51,000	証書ファイル @520円×1,650冊(税抜)
(3) 社会見学会	0	0	0	※ R2年度は中止
(4) 父母の集い等開催費	0	209,440	-209,440	大学振興会退会者への記念品
				※父母の集いはR2年度は中止
				※ R2年度は評議員会、役員会は中止
3. 会合費	0	0	0	
4. 事務費	1,500,000	1,012,535	487,465	
(1) 印刷費	500,000	278,476	221,524	会報、動画のご案内リーフレット、角2封筒
(2) 事務諸費	1,000,000	734,059	265,941	郵便料等
5. 大学開学75周年記念事業費	1,000,000	1,000,000	0	R6年度 大学開学75周年記念事業積立
6. 新型コロナウイルス対策学生補助費	6,000,000	4,172,410	1,827,590	飛沫防止用パーティーション、AIサーマルカメラ端末、保護者向け動画制作費
7. 予備費	44,353	0	44,353	
8. 次年度繰越	0	12,455,332	-12,455,332	
合 計	32,651,253	32,731,433	-80,180	

4 令和3年度評議員・役員・会計監査・名簿 (敬称略)

(1) 評議員 (会則第6条による)

日高智子(生・管・2018)	麦島智美(国・言・2021)	松山麻穂代(情・情・2020)	石川亜紀(教・保・2020)
平子幸子(生・環・2018)	菱沼雅子(国・表・2021)	平田敬子(情・メ・2020)	市原一子(教・初・2020)
三戸知枝乃(生・管・2019)	肩野和子(人・心・2018)	清水益巳(情・情・2021)	井上めぐみ(教・保・2021)
谷川園美(生・管・2019)	田中明枝(人・心・2018)	足立仁美(情・メ・2021)	水野磨澄(教・初・2021)
戸谷美香(生・管・2020)	村山麻美(人・人・2019)	白鳥容子(現・2018)	太田美佳子(看・2018)
勝又恭子(生・環・2020)	高橋倫代(人・心・2019)	半谷真由美(現・2018)	永野聡美(看・2018)
堀智帆(生・管・2021)	篠田知美(人・人・2020)	尾関永美子(現・2019)	今津由実(看・2019)
小林直子(生・環・2021)	八神裕子(人・心・2020)	糟谷恭子(現・2019)	辻朱美(看・2019)
山川紀美(国・表・2017)	野呂雅(人・人・2021)	飛矢ひとみ(現・2020)	西井真澄(看・2020)
篠田直子(国・表・2018)	織田春香(人・心・2021)	内藤康世(現・2021)	中村幸恵(看・2020)
平山寿美恵(国・表・2018)	都梅厚美(情・メ・2018)	丹羽春美(現・2021)	鈴木直子(看・2021)
久多羅木美佐(国・表・2019)	堀英恵(情・メ・2018)	佐藤浩子(教・初・2018)	鈴木真弓(看・2021)
間瀬知子(国・表・2019)	伊藤智恵美(情・情・2019)	浅野由美(教・初・2019)	
坂口奈美(国・言・2020)	木下悦子(情・情・2019)	近藤ゆかり(教・初・2019)	

(2) 役員・会計監査 (会則第5条第1号による)

会長 深谷尚義(生・管・2018) 新任	会計 佐野真吾(国・言・2020) 新任
副会長 杉山盾子(国・言・2018) 新任	会計 江崎潤子(現・2020) 新任
副会長 水野小有里(教・初・2018) 新任	会計監査 神谷優希(国・言・2020) 新任
書記 豊田久美子(生・環・2019) 新任	会計監査 柴田軒吾(生・環・2021) 新任
書記 高橋史絵(生・環・2019) 新任	会計監査 大橋佳名子(国・表・2021) 新任
書記 浅井明奈(教・初・2019) 新任	会計監査 鈴木周子(生・管・2021) 新任

(3) 顧問 (会則第5条第2号による)

学 長 後藤宗理	教育学部長 竹内聖彦
生活科学部長 藏澄美仁	看護学部長 粥川早苗
国際コミュニケーション学部長 田所光男	学 長 補 佐 内藤通孝
人間関係学部長 山口雅史	学 長 補 佐 長澤唯史
文化情報学部長 脇田泰子	総 務 部 長 吉川ひとみ
現代マネジメント学部長 黒田達朗	

5 令和3年度事業計画

1. 補助関係

- | | |
|---------------|-----------|
| (1)課外活動補助 | (5)就職活動補助 |
| (2)課外活動学生傷害補助 | (6)学部補助 |
| (3)大学祭等行事費補助 | (7)事業補助 |
| (4)海外留学補助 | (8)慶弔費 |

2. 事業費

- (1)図書・備品等の充実
- (2)卒業記念品贈呈
- (3)社会見学会【中止】
- (4)父母の集い等開催費

3. 会合費 (役員会、評議員会 年1回開催予定) 【懇親会は中止】

4. 大学開学75周年記念事業費積立

5. 新型コロナウイルス対策学生補助費

6 令和3年度収支予算

収入の部

単位、円

区 分	令和3年度	令和2年度	前年度比増減	備考（※学生数は5月1日の休学者を除く学生数）
1. 入会金	2,780,000	2,860,000	-80,000	
生活科学部	556,000	526,000	30,000	2,000円×（276名＋編入2名）
国際コミュニケーション学部	408,000	436,000	-28,000	2,000円×（195名＋編入9名）
人間関係学部	418,000	458,000	-40,000	2,000円×（197名＋編入12名）
文化情報学部	446,000	486,000	-40,000	2,000円×（222名＋編入1名）
現代マネジメント学部	372,000	402,000	-30,000	2,000円×186名
教育学部	364,000	350,000	14,000	2,000円×（180名＋編入2名）
看護学部	216,000	202,000	14,000	2,000円×108名
2. 会費	22,940,000	23,864,000	-924,000	
生活科学部	4,288,000	4,324,000	-36,000	4,000円×1072名
国際コミュニケーション学部	3,560,000	3,676,000	-116,000	4,000円×890名
人間関係学部	3,644,000	3,856,000	-212,000	4,000円×911名
文化情報学部	3,864,000	4,144,000	-280,000	4,000円×966名
現代マネジメント学部	3,056,000	3,304,000	-248,000	4,000円×764名
教育学部	2,856,000	2,884,000	-28,000	4,000円×714名
看護学部	1,672,000	1,676,000	-4,000	4,000円×418名
3. その他の収入	0	0	0	預金利息等 R3年度は社会見学会中止の為、社会見学参加費は無し。
4. 前年度繰越金	12,455,332	5,927,253	6,528,079	
合 計	38,175,332	32,651,253	5,524,079	

支出の部

単位、円

区 分	令和3年度	令和2年度	前年度比増減	備考（※学生数は5月1日の学生数）
1. 補助費	20,453,250	20,212,100	241,150	
(1) 課外活動補助	6,700,000	6,700,000	0	クラブ、同好会活動補助 5,000,000円 特別活動補助 1,000,000円 クラブ紹介印刷 700,000円
(2) 課外活動学生傷害補助	50,000	50,000	0	課外活動中の傷害で13日以内の治療費の補助
(3) 大学祭等行事費補助	2,017,750	2,107,700	-89,950	大学祭等の補助、@350円×5765名
(4)-1 海外留学補助(今年度分)	1,000,000	3,500,000	-2,500,000	認定留学、中期留学、派遣交換留学生への補助
(4)-2 海外留学補助(翌年度分)	2,000,000	2,000,000	0	今年度中に募集する派遣交換留学生の翌年度分の補助額
(5) 就職活動補助	3,600,000	3,600,000	0	キャリアサポートガイド、マナー講座等
(6) 学部補助	4,035,500	1,204,400	2,831,100	
生活科学部	754,600	217,400	537,200	700円×1078名
国際コミュニケーション学部	627,200	187,600	439,600	700円×896名
人間関係学部	641,900	195,800	446,100	700円×917名
文化情報学部	682,500	208,200	474,300	700円×975名
現代マネジメント学部	535,500	166,000	369,500	700円×765名
教育学部	501,200	145,200	356,000	700円×716名
看護学部	292,600	84,200	208,400	700円×418名
(7) 事業補助	750,000	750,000	0	寮会補助、徳川美術館、名古屋博物館、ベストティーチャー賞
(8) 慶弔費	300,000	300,000	0	学生保護者逝去時お香典、自宅火災の際等のお見舞金 1万円
2. 事業費	7,503,000	3,894,800	3,608,200	
(1) 図書、備品等充実	4,000,000	2,900,000	1,100,000	振興会文庫 1,400,000円 備品等（学生課） 1,000,000円 備品等（管財管繕課） 500,000円 校旗（学生課） 1,100,000円（R3年度のみ）
(2) 卒業記念品贈呈	894,000	994,800	-100,800	卒業証書ファイル @600円×1490名
(3) 社会見学会	0	0	0	R3年度も社会見学会中止の為、予算措置せず。
(4) 父母の集い等開催費	2,609,000	0	2,609,000	R3年度は対面とWEBにて実施、講演会や飲食を伴うレセプションは実施しない。 大学振興会退会者への記念品
3. 会合費	141,000	0	141,000	評議員会、役員会開催費
4. 事務費	1,500,000	1,500,000	0	
(1) 印刷費	500,000	500,000	0	報告書、会報、封筒等印刷費
(2) 事務諸費	1,000,000	1,000,000	0	大学報郵送料、事務用品購入等
5. 大学開学75周年記念事業費	1,000,000	1,000,000	0	R6年度 大学開学75周年に向けて100万円を積立てる。
6. 新型コロナウイルス対策学生補助費	7,000,000	6,000,000	1,000,000	食堂の机・椅子の更新（抗菌）等
7. 予備費	578,082	44,353	533,729	
合 計	38,175,332	32,651,253	5,524,079	

第1条 本会は、椋山女学園大学振興会といい、事務所を椋山女学園大学内に置く。

第2条 本会は、椋山女学園大学の教育及び研究振興に協力し、併せて会員相互の連携を計ることを目的とし、諸種の事業を行う。

第3条 本会は、椋山女学園大学に在籍する学生の父母をもって組織する。

第4条 本会には、次の役員、会計監査及び顧問・参与を置く。任期は1年とし、その任務は次のとおりとする。

会 長	1名	本会の会務を総理し、会議の議長となる。
副 会 長	2名	会長を補佐し、会長事故ある場合は職務を代行する。
書 記	3名	本会の書記を掌る。
会 計	2名	本会の会計を掌る。
会 計 監 査	4名	本会の会計を監査する。
顧 問 ・ 参 与	若干名	会長の諮問に応じ、会議に出席することができる。

第5条 本会の役員、会計監査及び顧問・参与は、次のように定める。

- (1) 役員及び会計監査は、毎年度初めに評議員会において、役員選考委員会によって選出された候補者について承認を得て定める。役員選考委員会は、評議員会から推薦された各学部在籍する学生の父母である評議員各1名をもって構成する。
- (2) 顧問・参与は、会長が必要に応じ、役員会に諮って委嘱する。

第6条 本会に評議員を置く。評議員は、各学部の各学年に在籍する学生の父母のうちから推薦された代表者各1名又は2名とし、任期は子女である学生の在籍期間とする。

第7条 本会は、次の会を持つ。各会は、構成員の2分の1以上出席して成立し、議決は、出席者の3分の2以上の賛成を得なければならない。

- (1) 役員会は、本会の運営について審議企画する。役員会は、役員及び会計監査をもって構成し、会長がこれを招集する。
- (2) 評議員会は、予算、決算及び役員承認等重要事項を議決し、会員に報告する。評議員会は、毎年度初めに会長が招集する。

第8条 本会の経費は、入会金2,000円、会費年額4,000円及びその他収入をもって充てる。

2 入会金は入学時の、会費年額は毎学年度の初めの、それぞれ別に指定する日までに、事務所に納入する。

第9条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第10条 本会則の改廃は、評議員の議決を要する。

附 則

本会則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則

1 本会則は、昭和58年4月1日から施行する。

2 改正後の第8条に規定する入会金・会費の金額については、昭和58年以後に入学した学生の父母について適用し、昭和57年度以前に入学した学生の父母については、改正前の金額を適用する。

附 則

本会則は、昭和58年6月11日から施行する。

附 則

本会則は、昭和61年4月1日から施行する。ただし、昭和60年度以前に入学した学生の父母に対しては、第8条に規定する入会金・会費の金額について、改正前の金額を適用する。

附 則

本会則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、平成13年4月1日から適用する。

附 則

本会則は、平成29年4月1日から適用する。